

募集します
この広報誌が皆様に親しま
れ愛されるご意見やニュー
スをお寄せください。

Eno Times

可愛地区振興会 エノ タイムス

2012年(平成24年)
8月22日発行

可愛地区振興会
発行責任者 総務部

えの宮之城に 展望公園 がお披露目です！

眼下に可愛川 遠く郡山・福原城を眺望



えの花咲公園



老人憩いの家が公園に

四月二十九日(日)浜田市長
を迎え、老人憩いの家跡地の整
備完了式典が挙行されました。
跡地には、写真の休憩所が会
員のボランティア奉仕と市の補
助金により建設されました。

また、市の花と木である「あ
じさい」や「桜の木」も植樹し、
春や初夏にかけて花咲き誇る公
園へと生まれ変わりました。

後日、皆さんから公募した名
称から「えの花咲公園」と命名
し、本谷の金山さん作による看
板を、役員一同で設置しました。
皆さんも一度は、宮之城埃ノ
宮神社前交差点から中馬側へ島
田宅から少し入り、左坂道を登
りきった終点「えの花咲公園」
を訪れてみてください。

目次

- 新年度予算 23 決算・・・2P
- 前期活動報告・・・3、4P
- 各支部紹介通信・・・5、6P
- サークル紹介・・・7P
- 近況お知らせ・・・8P



平成23年度 可愛地区振興会決算書				H24年度予算
【収入】		(単位 円)		
科目	内訳	決算額	説明	予算額
会費		440,000	880世帯×500円(7支部)	437,500
補助金	活動支援助成金	4,225,000	振興会活動助成金	1,297,000
繰越金	前年度繰越金	370,652		601,042
利息	貯金利息	166		1,000
雑入	バザー収入他	172,585	文化祭バザー他	130,000
合計		5,208,403		2,466,542
【支出】				
科目	内訳	決算額	説明	予算額
事務費	小計	3,188,315		369,000
	消耗品費	22,195	事務用品費他	30,000
	印刷製本費	0		
	通信費	14,000	切手、はがき代	15,000
	備品購入費	1,812,614	法被、衣装缶、印刷機他	10,000
	貸借料費	65,506	コピーカウント料金他	130,000
	器具什器費	1,130,000	憩の家休憩所建設費	40,000
	役員報酬	144,000		144,000
会議費		0		70,000
事務費	小計	506,896		585,000
	広報誌発行	136,500	エノタイムス2回発行	140,000
	運動会	79,720	6/5(日)実施	80,000
	花いっぱい運動	8,000	6/26・11/27実施	20,000
	女性の集い	61,992	10/16(日)実施	60,000
	文化祭	118,657	11/28(日)実施	100,000
	書初め大会	16,810	1/4(火)実施	40,000
	市政懇談会	2,400	1/22(日)実施	20,000
	ウォーキング大会	11,640	3/18(日)実施	25,000
	グランドG大会	71,177	7/10・11/20(日)実施	80,000
	ターゲットバードゴルフ	0		20,000
負担金		64,000	連絡協議会、視察研修	65,000
助成金		790,000		790,000
	各支部世帯数分	440,000	7支部	440,000
	各支部均等割分	350,000	支部助成:50,000×7支部	350,000
雑費	雑費	33,150	振り込み手数料、クリーニング代	40,000
	予備費	25,000	視察研修負担金	547,542
合計		4,607,361		2,466,542

二十三年度決算と事業報告及び新年度予算
 二十四年度総会開催
 平成二十四年四月二十九日(日)
 可愛振興センターにて

昨年度の決算と今年度予算が、総会において承認となっております。予算の有効活用と会員の参加を願います。

◇特別会計の報告(平成23年度決算)

- ・可愛集会所管理委託事業特別会計 収入 726,043円 (市からの委託料675千円、利用料(ちとせ会))
支出 445,185円 (電気ガス水道代、浄化槽点検料、灯油代など)
- ・可愛地区敬老会事業特別会計 収入 1,153,007円 (会費300×788世帯、補助金739,500円、繰越金)
支出 1,041,445円 (謝金、事務用品、弁当、粗品代など)
- ・老人憩いの家管理委託事業特別会計 収入 871,719円 (委託料0円、繰越金860,712円 雑入10,875円など)
支出 161,935円 (電気、水道、ガス、雑費 埃ノ宮陶芸クラブへ)

(平成24年度予算)

- ・可愛地区敬老会事業特別会計 予算 1,093,062円
- ・可愛集会所管理委託事業特別会計 予算 1,005,958円
- ・可愛振興センター管理委託事業特別会計 予算 556,000円(新規契約)



今年度の事業計画は、23年度とほぼ同じ内容で取り組みます。

前期活動報告

年度前半での活動を写真で報告

可愛地区運動会

優勝！ 山手支部



全員で勝ち取った薄氷の勝利！



何と1点差でした

6月3日



明るい笑顔と はじける汗で 地域が一体となり 躍動しました

戦い終わって、優勝旗は山手支部
土居支部長の手に。



地区対抗の精鋭リレーで
盛り上がります

全員参加による玉入れ





市長を迎えて、恒例の第19回の大会を開催しました。200名以上の大参加者により熱戦が繰り広げられました、

七月十五日

グランドゴルフ大会



当日は、朝早くから支部ごとに花の苗をBOXに移植する作業を実施。



花いっぱい運動

6月24日



ホールインワンもたくさん達成されました



戦い終えて、結果報告を待つ参加者のみなさん

第19回可愛地区グランドゴルフ大会				の結果報告			
チーム別順位				個人別順位			
順位	チーム名	代表	合計点	順位	選手名	合計スコア	ホールインワン
1	上新白	川中秋弘	228	1	米村 照子	27	2
2	竹原NO1	水田邦夫	230	2	沖土居利丸	28	2
3	山手スマイル	寺本寛治	233	3	川中 秋弘	28	2
4	宮之城1	大内正浩	238	4	米村 達三	29	2
5	坂巻	米村照子	241	5	近野 信之	32	2
6	中馬ほたる	吉田常雄	248				
7	小山NO1	田坂満徳	254				
8	幸和会	作田静男	261				
				全体の参加者は、37チーム 選手222人でした			



総勢120名以上の一心節踊りの参加があり、可愛地区の心意気を示しました

一心祭りへの参加

7月21日



バザー担当では、焼き鳥の販売に汗を流しました。すべて完売となりました。

そろいの赤い法被で
ア〜ンレ〜ン〜



各支部紹介通信

■常友支部から

投稿



女性五名で「生き生きサロン」を立ち上げてから七年になりました。発足当時は長く続くのかしらと心配でしたが、近所の方の熱心な指導で四季の野草を活かした生け花や人形づくりなどを月一回のペースで坂巻集会所に

集まり、楽しく創作しています。

会員は小学生から八十歳の高齢者まで地域に住む同好の女性十名が、何をしようかと、子どもとのセンスや意見を聞きながら、考えて楽しく作っています。

生活の中に「好きなもの」があるのは素敵です。感動して元気づけられたり、素人ながら心躍る作品が出来た時は、心が癒されたりします。



文化祭展示

坂巻町内会役員 伊藤徳子

敬老の日
や秋の可愛地区文化祭へ向けて、どんな作品を展示しようかと考えるこの頃です。

■川本支部から

(自主防災活動) 安芸高田市消防署のご指導を頂き、昨年十一月に本谷地区住民を対象に実施した自主防災訓練の一つである簡易担架の作成、AEDの操作実習を、宮之城地区においても三月二十三日に三十二名の参加のもと実施しました。



はじめての操作に、興味津々

現在、安芸高田市は、多文化共生推進の一環として、市内に

在住されている外国籍の方との交流を進めておられます。その行動の一環として六月三日の可愛地区民運動会に、タマシゲデンソーの宮之城寮に入居されている十二名の中国人の方に参加をしていただきました。



川本支部のテントに集合。当日、市長にもハイタッチで迎えられる。

参加当初は、少し遠慮がちな様子から、プログラムが進むに連れて、自ら積極的に参加の意思を示され、大変楽しんでいただき、良い思い出にもなられたようです。



タマシゲデンソーの社長さんを囲んで法被姿の中国人女性の皆さん達が勢ぞろい

今回のこの交流を機に、七月の吉田の「一心祭り」にも十六名の参加者が、一心節踊りに参加され日本の文化を体験されました。又、七月二十八日の宮之城地区の夏祭りにも参加され、ゲームなどを一緒に楽しみ交流を図ることが出来ました。今後機会があれば、続けてゆきたいと思っております。

川本支部長 大内正浩

■中馬支部から (自主防災)

他の支部では、自主防災組織を発足し、防災訓練を実施されており、中馬支部でも今年正式に組織の届け出を済ませ、自主防災機材を購入し、八塚広場にプレハブ倉庫を新設し、新たなスタートを切りました。

河川氾濫箇所・土砂崩れの危険箇所の確認、コミュニケーションを密に地区住民の実態の把握を図り、安心安全な地域づくりに取り組んでいきます。

ハード面だけでなく、自主防災組織を充実させ、情報を集め、地域の友和と活性化を育みながら魅力ある支部に出来ればと思います。

先日は、アーショにおいて、

「大規模災害に備えて」と題した安芸高田市防災講演会に参加し、事前の準備と訓練・災害時の対応の重要性を感じました。他の支部に少しでも近づける様努力していこうと思います。



広場に設置された大きな防災倉庫

中馬支部長 佐々木敏則

毎年盆前に開催される中馬夏まつりポスター



サークル活動紹介

今回は、埃ノ宮陶芸クラブの紹介です。

表紙を飾った「えの花咲公園」の一角に、この陶芸教室があります。



公園の角地に鉄骨スレート造りの建物内で、作業室・陶芸窯が完備している

竹原支部の松村 量さんが代表を務める陶芸クラブの仕事場である。老人憩の家が昭和四十六年に建設されて、その後、吉田町の老人クラブにより、昭和

五十五年にこの地で始まったのが最初だと松村さんからの説明。

現在会員は六名で毎月第二・第四の月曜日に活動されている。

ここには、作品を窯で仕上げる「炉」(石油窯)が完備し、昔は、吉田町唯一の窯であった。ここから生み出される陶器の作品は、すでに県美展などで入賞された経験者の方の作品や普段の生活上の日常使用品など様々で、今はもっぱら可愛文化祭・郷野文化祭に出品されている。



当日は、四名の会員さんと、粘土作業をされていました。粘土の空気を抜くのがポイントとのこと。熟練作業の一つ。



上岡さんによる、ろくろ作業中。微妙な手さばきが、作品に反映されます。

午前から午後にかけて、皆さんで土をこねながら、思い思いの作品づくりに精を出されている。思っような作品がなかなか出来ないところが、長く続けられるところだと言われている。粘土をこねて空気を出す作業やロクロを回す真剣なまなこだが、昔の学校での粘土工作時間を思い出して、懐かしくまた羨ましく感じました。

それぞれの作品に各自が思

窯の中には、多くの作品が焼かれています。細かい土から、粘土となり様々な形となって生まれかわります。



この窯から、上の作品が生まれました。県美展に入賞した上岡さんの壺。現在、安芸高田市長室で展示、市へ寄贈されています。

い思いの姿勢で取り組んでおられ、穏やかで静かな時間がすぎっていました。きれいな花やおいしそうな料理が、自分の作品により引き立つことは素晴らしいことだと思います。いながら、見せて頂きました。

近況お知らせ・報告

速報 全国高校総体

において、アーチエリー女子個人で、川本支部 松本彩音さんが

全国優勝されました。(八月五日)

九月には、世界へ挑戦!

本谷中の 松本 彩音さん・・・中華台北大会へ日本代表出場!

吉田高校3年在学中で高校1年生から始めたアーチエリー競技で、数々の大会での活躍に今回は海外の大会へのお出でとなった。大会名は「Inter-City 競技大会」、中華台北 新竹市 で9月に開催されます。



2011年インターハイベスト16位
2012年全国高等学校選抜第2位
など、輝かしい戦績で今度は世界戦へ挑戦!



・八月八日、市長へ優勝報告時の松本さん。

おめでとう!

特報

『使用済食用油の回収始まる』

燃えるごみとして又は、そんなことは無いと思いますが、そのまま台所の排水先へ投棄される恐れがある**廃食用油**を、市が回収するそうです。BDF化へ! 回収先は、市役所をはじめ可愛地区では「可愛振興センター」で回収ステーションが設置されました。回収方法は以下の通りです。皆さんご協力をー!



可愛振興センター正面横のテラス角へ、左のポリタンクが入ったBOXが設置してあります。

54号沿い(大和重工業前)に出現した銀色の塀の中は?



上から見ると



国土交通省の所有地で、前面の歩道の新設整備と合わせた「資材置場」でした。



今度、振興会事務局に、写真のプロジェクター(映像投影機)が備えられました。みんなで大きな画面を見る場合に活用できますよ。同時にパソコン・プリンターも事務所に完備しました。

あとかき

暑い、暑い、アツ

い・・・日本中世界中が熱波と熱い歓声。オリンピックの情熱と感動が冷めないうちに、この熱気を地域で何かに変換したいものです。